

第 40 回 エクソンモービル音楽賞 洋楽部門本賞

田中 信昭 (たなか のぶあき) 合唱指揮

〒273-0035 千葉県船橋市本中山 6-14-1-408
Tel / Fax: 047-332-0388

贈賞理由

田中信昭氏は、東京藝術大学を卒業した 1956 年に声楽科有志と東京混声合唱団を創立。以後、同団の指揮者として先導的な役割を果たすとともに、オペラの指揮やオーケストラなどの合唱指揮も数多く手がけ、半世紀以上にわたって合唱音楽の発展に寄与してきた。特に演奏レベルの向上、レパートリーの発掘、現代日本合唱曲の初演と普及などに、際立った功績がある。東京混声合唱団の活動を通して、日本において合唱活動が職業として成立することを実証した意義も大きい。その指揮は、合唱団メンバー一人ひとりの自発的な音楽性を引き出し、優れた構成感のもとに音楽の奥義をきわめて、高度の芸術性を獲得している。

(音楽賞洋楽部門 選考委員会)

略歴

1956 年東京藝術大学卒業と同時に声楽科有志と東京混声合唱団を創立、常任指揮者に就任。今日まで作曲家と協力し新しい日本の合唱音楽の創造に尽力。東混定期などで 400 曲に及ぶ現代合唱曲を初演。1997 年桂冠指揮者。2007 年音楽監督、理事長に就任。カラヤン指揮ベルリンフィル、サヴァリッシュ指揮フィラデルフィア管弦楽団、NHK 交響楽団ほか数多くの日本のオーケストラ公演の合唱指揮をつとめる。オペラの指揮も多くブリテン教会三部作ほか、数多くの日本のオペラの初演も指揮している。1982 年イスラエル FESTIVAL にて間宮芳生『昔噺人買太郎兵衛』を指揮。1987 年の文化庁派遣東混アメリカ公演では日本の現代音楽を演奏、ニューヨークほか 7 大都市で成功を収めた。1997 年、1998 年、1999/2000 年、2004 年、2009 年に World Youth Choir、また Asia Youth Choir を指揮。世界合唱シンポジウムの 1996 年シドニー、1999 年ロッテルダム、2005 年京都にて講演。東京藝術大学講師、桐朋学園大学客員教授を歴任、現在国立音楽大学招聘教授。

主な受賞歴

1986 年	毎日芸術賞
2000 年	勲四等瑞宝章
2006 年	朝日現代音楽賞